

# 磐崎小学校だより

いわき市立磐崎小学校 文責：校長 圓谷 貴

## インフルエンザにご注意！！



1月の第3週頃より、本校でもインフルエンザが流行り始めました。高熱が出て本人も辛いことと思いますが、普通の風邪と違って病院を受診しないと解熱できません。また、出席停止扱いにもなりません。インフルエンザが疑われる時は、感染を広げないためにも早めの受診と休養、そして栄養補給に努めていただきたいと思います。ご家族の皆様も十分にご注意ください。

## NRT学カテスト

## ～土曜授業・冬休みの授業の実施について～

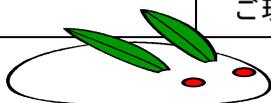
毎年、恒例のNRT学カテストが2月13日（水）に行われます。教科は、国語と算数で、全学年に渡って実施します。家庭学習スタンダードや家庭学習の手引きをもう一度ご覧いただき、今から苦手事項の復習や家庭学習状況のチェックをお願いいたします。学習によって得た知識や学びは、その子自身の一生の財産となります。

先日、市教委からのプリントでお知らせしたとおり、来年度は土曜授業が3回、冬休みに一日の授業を行うことになりました。来年度、10連休等のために授業時数の確保が課題となっていました。

- 土曜授業日 ① 6/22 (土)
- ② 9/7 (土) ③ 12/7 (土)
- 冬休みの授業日 12/24 (火)

ご理解の程、宜しくお願いいたします。

## 2月の行事予定



- 1日 (金) 豆まき集会・PTA専門部会②
- 6日 (水) クラブ活動
- 8日 (金) 磐崎小入学説明会 14:00～
- 13日 (水) NRT学カテスト (国・算)
- 14日 (木) 学校保健委員会
- 15日 (金) 方部連P理事会

- 18日 (月) 委員会活動
- 19日 (火) 6年生中学校体験入学・給欠日
- 20日 (水) クラブ活動
- 22日 (金) 4年生放射線教室
- 26日 (火) 授業参観日・中学校入学説明会
- 28日 (木) 登校班相談会

## ワンポイントアドバイス①⑥ ～心の軸を育てる～



ある雑誌に書かれていた、私が共感した内容の一部をご紹介します。2020年の教育改革において、これまでの「知識・技能の習得」から「自分で考え、表現し、判断する技術を身に付ける」ことを重要視する学習に変わります。教育には「不易と流行」があり、変化の激しい時代だからこそ、変わらない教育の軸をしっかり育てることが大切だと思います。親が子に与えることができる財産は、「健康な体と素直な心ではないか」と本書では語っていました。日本には古くから「お天道様が見ている」という教えがあり、「人が見ていようといまいと、自分の心に聞いて為すべきことを為せ」といいます。そうやって生きてきた人たちは、自分の言葉で子に、孫に、それぞれの人生を語ってきたのです。そのため、先人を心密かに尊敬してきたのだと思います。今の子どもたちは習い事などで忙しいですが、子どもが楽しんでやっている分にはいいのですが、「もっと上手に」という大人の意向を汲むとおかしくなってしまうことがあります。劣等感や優越感は紙一重で、競争などで自信を持たせる子育てには、落とし穴があるといえます。本当の自信とは、子ども同士のかかわりから生まれ、子ども同士が認め合うことが自信となる。そこから、自尊・他尊感情をうまく引き出してあげるようにすることが大切なのだ。自分が欲しくないことは人にもしないというのは、社会の最低限のルールです。自分が体験しないかぎり、人の痛みや悲しみを理解することはできないともいわれます。体験を通して、人の痛みや悲しみを「想像する」ことを重ねていくと人に対する思いやりも深まってきます。親は子どもの心の機微に触れて教えて行かなくてはいけない、というものでした。時代や社会が変わっても、揺るがない心の軸があれば子どもはたくましく生きていけるのではないのでしょうか。内なる良心を育み、自分も人も尊く思えるように……。